



福島県立博物館令和4年度秋の企画展・福島民報創刊130周年記念

# 名君の大名文化

ー岡山池田家と会津 武、その華と志ー林原美術館名品展

会期:10月7日(金)~12月4日(日)

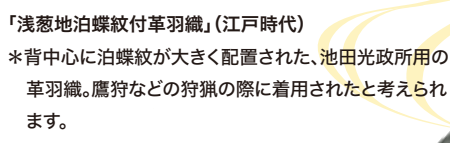
\*会期中展示替を行います 前期:10/7~11/6 後期:11/8~12/4  
\*観覧料や休館日、多彩なイベントなどの情報は、本紙裏面をご覧ください。

主催:名君の大名文化展実行委員会(福島県立博物館、福島民報社、福島テレビ)  
特別協力:林原美術館  
協力:岡山県立美術館

後援:福島県、福島県教育委員会、会津若松市、会津若松市教育委員会、  
会津若松市ナイトタイムエコノミー推進協議会、  
会津の文化x地域振興プロジェクト協議会、会津若松商工会議所、  
一般財団法人会津若松観光ビューロー、ラジオ福島、エフエム会津、  
喜多方シティエフエム、福島リビング新聞社

展示会オフィシャルサイト <https://meikunnodaimiyobunka.com>

岡山藩主池田光政と会津藩主保科正之は同時代を生き、共に名君と仰がれました。本展では林原美術館(岡山市)の特別協力により、池田家の文武を伝える名品の数々を会津の地でご覧いただけます。甲冑・能装束・絵画・婚礼調度、そしてそれらを引き継いだ林原一郎氏収集の質の高い美術工芸品をご紹介しますと共に、岡山と会津の関わりについても多角的に探ります。キャッチコピーは池田家の家紋「揚羽蝶」にちなみ「岡山の蝶 会津に舞う」。本紙では展示作品の中から特に蝶に注目してご紹介します。



「浅葱地泊蝶紋付革羽織」(江戸時代)  
\*背中心に泊蝶紋が大きく配置された、池田光政所用の革羽織。鷹狩などの狩猟の際に着用されたと考えられます。



「泊蝶紋」(江戸時代)  
\*横を向いた泊蝶紋は、初代岡山藩主・池田光政が鷹狩するまで使用された。池田家草創期のシンボル。本作は約2m四方の平袖に表裏両面から紅で拵れ、大柄の風格が感じられます。

# 会津に舞う



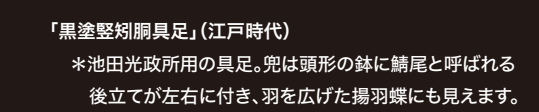
「池田光政像」池田維政筆(江戸時代)  
\*漆の縁が、除夜の夢に見た光政を描いた霊夢像。拡大したのは、光政の袖紋部分です。



国宝「短刀 無銘 伝正宗(物九是正宗)」鎌倉時代後期



「花菱揚羽蝶調度 黒棚」(江戸時代)  
\*平蒔絵で花菱紋・鉄線花紋および泊蝶紋を散らした二段の棚。池田家特注の調度の一つと考えられます。拡大したのは、上段の観音開きの扉の一部です。



「黒塗堅羽扇具足」(江戸時代)  
\*池田光政所用の具足。兜は頭形の鉢に鱗尾と呼ばれる後立てが左右に付き、羽を広げた揚羽蝶にも見えます。

【展示構成】  
第1章 天下統一から名君の時代へ  
戦乱から文治政治へと移る時代、岡山を治めた池田家歴代当主で、会津の領主・藩主となった浦生氏郷、保科正之。同時代を生きた西と東の名君を紹介いたします。  
第2章 大名文化の精華  
池田家伝来の絵画や能装束、婚礼調度と、林原一郎氏が収集した刀剣類など、大名文化の文武を伝える名品を二挙公開。  
第3章 林原一郎コレクション  
岡山の実業家だった故林原一郎氏は池田家伝来の大名調度のほか、日本をはじめとする東アジアの美術品を蒐集しました。氏の審美眼を伝えるコレクションをご紹介します。  
第4章 浦上玉堂と秋琴  
浦上玉堂は岡山藩士から文人となり、琴士として活躍。会津藩に招かれて保科正之を祀る土津神社の神楽を再興しました。玉堂の次男 秋琴は会津藩士として、戊辰戦争まで会津の地で暮らしました。岡山と会津をつなぐ浦上父子の作品をご覧ください。



## テーマ展

### 写真資料から見える会津の風景 ~小滝清次郎民俗写真~

会期:11月1日(火)~3月19日(日)

\*会期中、展示替えを行います  
会場:常設展部門展示室「民俗」および展示ロビー  
\*常設展料金でご覧頂けます

#### 小滝清次郎民俗写真のこと

本展は、奥会津の山々を愛して南会津町(旧田島町)に移り住み、多くの写真を残した、登山家・アマチュア写真家の小滝清次郎さんの写真を展示します。郷土の歴史・文化・自然を記録し続けた小滝さんは借しくも2022年5月に逝去されましたが、非常な熱意で消えゆく奥会津の風景を切り取った写真は8,000枚を超えるほどになりました。今回はその中から、奥会津の生業・信仰・祭り・芸能・人生儀礼などに関わる写真を選び、ご観覧いただけます。



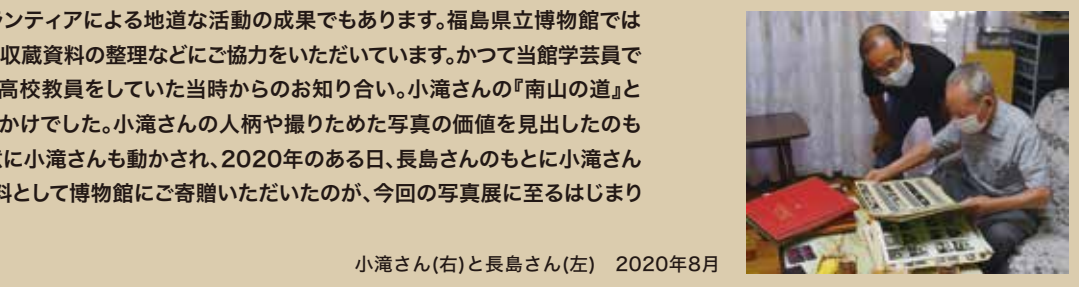
旧田島町「永沢問屋」の婚礼



旧館岩村・雪路みゆきで歩く子ども

#### 資料整理ボランティア・長島雄一さんのご尽力

小滝さんの写真資料の整理と展示は、当館の資料整理ボランティアによる地道な活動の成果でもあります。福島県立博物館では資料整理ボランティアとして当館OBや友の会会員を中心に収蔵資料の整理などに協力いただいています。かつて当館学芸員であった長島雄一さんもその一人で、小滝さんと田島で高校教員をしていた当時からのお知り合い。小滝さんの「南山の道」という写真集を見た長島さんが、小滝さんを訪ねたのがきっかけでした。小滝さんの人柄や撮りためた写真の価値を見出したのも長島さんだと言っても過言ではありません。長島さんの熱意に小滝さんも動かされ、2020年のある日、長島さんのもとに小滝さんから200枚を超える紙焼き写真が届けられました。それらを資料として博物館にご寄贈いただいたのが、今回の写真展に至るはじまりです。こうした背景にも目を向けて頂ければ幸いです。



小滝さん(右)と長島さん(左) 2020年8月

こちらも注目!  
●テーマ展「中ノ沢くけし〜ふくしまの郷土玩具〜」 ~10月30日(日) \*常設展部門展示室「民俗」  
●テーマ展「吉祥〜会津のめでたいものたち〜」 12月21日(水)~2023年2月12日(日) \*常設展部門展示室「歴史・美術」

## 三の丸からプロジェクト

秋も「たわわ」なイベント盛りだくさん!  
博物館で、町中で。多角的に展開します!  
\*いずれの事業も、詳細は当館ホームページおよび各チラシをご覧ください。

【雪国ものづくりマルシェ2022秋】  
秋も開催ものづくり文化に触れて・体験して・味わおう。  
10/9(日) 15:00~19:00、10/10(月・祝) 9:30~17:00  
会場:当館前庭・体験学習室

【まちなか連携事業「楽しむたしなみ 会津でふれる武家文化」】  
秋の企画展「林原美術館名品展 名君の大名文化」に合わせ、会津若松市内の歴史的建造物で武家文化を体験するイベントです。

- 刀剣鑑賞会 **要申込** 定員 各回10名  
10/15(土) ①17:30~18:15、②18:30~19:15  
会場:福西本店 渡邊明さん(日本美術刀剣保存協会会津支部長)
- 茶道体験 **要申込** 定員 各回10名 **有料** 1,000円  
11/3(木・祝) ①10:00~10:50 ②11:00~11:50  
会場:竹藤 曾根藤子さん(石州流茶道宗家福島県支部支部長)
- 講演会「会津の食と酒、漆器」 **要申込** 定員 20名  
11/12(土)または11/13(日) 13:30~15:00  
会場:会津塗伝承館館長善藤勝彦 平出美穂子さん(福島の食文化研究家)
- 酒蔵で話を楽しむ会 **要申込** 定員 20名  
10/22(土) 15:00~16:00  
会場:末廣酒造嘉永蔵 会津能楽会の皆さん

【体験プログラム提供事業「見て触れて 会津の武家文化に親しむ」】  
秋の企画展「林原美術館名品展 名君の大名文化」に合わせ、当館内で武家文化を体験するイベントです。

- 「演武! AIZU居合道〜北辰一刀流如水派〜」 定員 100名(先着順)  
10/15(土) 11:00~11:30 講堂  
中山健一さん、宗像英男さん(北辰一刀流如水派宗師・師範)
- 「刀剣鑑賞講座」 **要申込** 定員各回6名  
10/30(日) ①10:30~11:15、②13:30~14:15、③15:00~15:45  
体験学習室 藤安将平さん(刀匠 藤安銀刀場)
- 「見て触れて、能楽を体験してみよう」 **要申込** 定員 15名  
11/19(土) 10:30~12:00 体験学習室 会津能楽会の皆さん
- 「会津松平家の茶道を見る、飲む、楽しむ」 **要申込** 定員各回 20名  
**有料** 500円  
11/20(日) ①13:30~14:10、②14:10~14:50、③14:50~15:30  
体験学習室 茶道石州流宗家会津支部のみなさん

【体験プログラム提供事業(ものづくり体験)】  
●カラムシの繊維でコースターを織ろう! **要申込** 定員各回3名 **有料** 1,500円  
12/10(土) ①13:00~13:20、②13:20~13:40、③13:40~14:00、  
④14:00~14:20、⑤14:20~14:40、⑥14:40~15:00  
体験学習室 奥会津昭和村振興公社の皆さん

## け/ん/ほ/く/日/記 入館者500万人達成!

昭和61年(1986)10月に開館してから500万人目のお客様を、8月31日にお迎えすることができました!これまで福島県立博物館をご利用いただいたすべてのみなさまに感謝申し上げます。  
記念すべき来場者となられたのは千葉県市川市からお越しの永井さんご家族でした。ご来館の目的は当館の企画展「新選組展2022」観覧とのこと。歴史好きの娘さんご希望で初めてご来館いただいたそうです。  
500万人目を記念して、当館館長より記念品を贈呈いたしました。またのご来館をスタッフ一同お待ちしております。

きょうびなじよば 博物館でおしゃれを見つけよう! 編

原始のお部屋の がんちゃん フタバススキュー スキー

オリジナルの がんちゃんです! スキーおしえて!

博物館にさがしに行こう。 スキーおしえて!

あれ? どうしたの? エー! ボート!

おしゃれ 1 発見 ベルト!

おしゃれ 2 発見 ヘアアクセサリー!

おしゃれ 3 発見 ネックレス!

この勾玉は何のかたちをまねたのかな? キー! おしゃれすぎ

古墳時代の人の首飾りだよ。勾玉(まがたま)っていうんだよ。 企業展「名君の大名文化」で展示されるよ見つけてね。

ぜひ、本物を見に来てね。 待ってま〜!

黒塗堅羽扇具足(くろぬりたてはぼりぞうり)部分